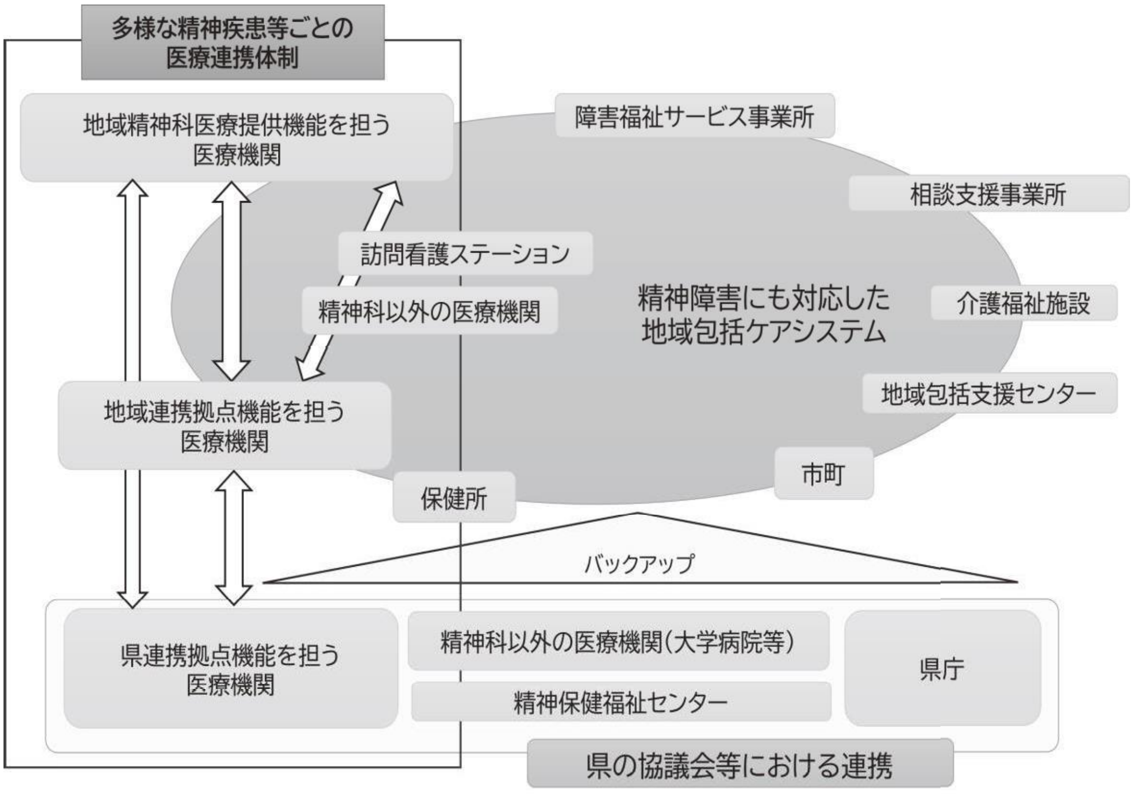
5　医療連携体制図

「3. 分野アウトカム（目指す姿）」を踏まえ、以下のとおり連携体制の構築を図ります。（各医療機能の詳細については、資料編「5疾病・6事業及び在宅医療等における医療機能別の各医療機関等に求められる事項」を参照ください。）

図表 5-5-9：精神疾患における医療連携体制図



6　指標と数値目標

分野アウトカム（目指す姿）-（A）

No.	項目名	指標名	現状値	目標値（2026 年度）
（1）	精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができる。	精神障害者の精神病床から退院後1年以内の地域での平均生活日数（地域平均生活日数）	329.1 日（2020 年度）	331.7 日
		精神病床における新規入院患者の平均在院日数	105.4 日（2020 年度）	102.2 日
（2）	多様な精神疾患等に対応した適切な医療サービスを受けられる。	月間外来患者延数（人口 10 万人当たり）	48,360 人（2021 年度）	57,644 人
（3）	自殺死亡率が低下している。	自殺死亡率（人口 10 万人当たりの自殺者数）	18.6（2022 年）	14.0

中間アウトカム（分野アウトカム達成に必要な状態）-（B）

No.	項目名	指標名	現状値	目標値 （2026 年度）
（1）	地域移行・地域定着の推進	再入院患者割合	36.8% （2020 年度）	31.1%
		精神病床における入院後3か月時点の退院率	66.4% （2020 年度）	68.9%
		精神病床における入院後6か月時点の退院率	80.7% （2020 年度）	84.5%
		精神病床における入院後1年時点の退院率	87.3% （2020 年度）	91.0%
（2）	多様な精神疾患等に対応できるアクセスや体制の確保	【統合失調症】 外来診療を行っている医療機関数（人口 10 万人当たり）	4.0 機関 （2020 年度）	6.1 機関
		【うつ病・躁うつ病】 外来診療を行っている医療機関数（人口 10 万人当たり）	4.0 機関 （2020 年度）	6.3 機関
		【認知症】 外来診療を行っている医療機関数（人口 10 万人当たり）	3.7 機関 （2020 年度）	5.2 機関
		【児童・思春期精神疾患】 外来診療を行っている医療機関数（人口 10 万人当たり）	2.7 機関 （2020 年度）	4.0 機関
		【発達障害】 外来診療を行っている医療機関数（人口 10 万人当たり）	3.5 機関 （2020 年度）	5.3 機関
		【依存症（アルコール）】 外来診療を行っている医療機関数（人口 10 万人当たり）	2.9 機関 （2020 年度）	5.2 機関
		【依存症（薬物）】 外来診療を行っている医療機関数（人口 10 万人当たり）	1.2 機関 （2020 年度）	1.6 機関
		【摂食障害】 外来診療を行っている医療機関数（人口 10 万人当たり）	2.7 機関 （2020 年度）	4.4 機関
		【てんかん】 外来診療を行っている医療機関数（人口 10 万人当たり）	10.4 機関 （2020 年度）	14.4 機関
（3）	自殺対策に関する有機的な連携体制の構築	自殺対策の実践的な連携に向けたプラットフォームの構築数	-	3

施策-（C）

No.	項目名	指標名	現状値
①	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築	①圏域における保健・医療・福祉関係者による「協議の場」の開催数	6回 （2022 年度）
		②ピアサポーター登録者数	29 人 （2022 年度）
		③心のサポーター養成者数	-
②	健康福祉センター等による地域精神保健福祉活動の充実	①精神保健アウトリーチ事業における支援対象者数	3人 （2022 年度）
		②精神障害者の退院後支援割合	26％ （2022 年度）
③	多様な精神疾患等に対応できる人材の育成・確保及び定着促進	①精神科訪問看護研修修了者数	47 人 （2022 年度）
		②精神障害者地域移行・地域定着支援関係者研修修了者数	185 人 （2022 年度）
		③認知症サポート医養成研修修了者数	31 人 （2022 年度）
		④認知症医療従事者対応力向上研修修了者数	197 人 （2022 年度）
		⑤思春期関連研究・研修参加者数	144 人 （2022 年度）
		⑥発達障害者相談支援サポーター養成研修修了者数	12 人 （2022 年度）
		⑦こころの健康づくり対策研修修了者数	4人 （2022 年度）
		⑧てんかん診療連携関係者研修修了者数	195 人 （2022 年度）
④	【統合失調症】【うつ病・躁うつ病】 地域の実情を踏まえた地域連携体制の構築	難治性精神疾患に関する専門的治療の導入に向けた「協議の場」の開催数	-
⑤	【認知症】 認知症疾患医療センターが有する地域連携拠点機能の強化	診断後の認知症の人や家族に対する相談・支援の実施件数	3,746 件 （2022 年度）
⑥	【児童・思春期精神疾患及び発達障害】 子どもの心の相談窓口による支援体制の充実	広域健康福祉センターにおける相談・支援の実施件数	34 件 （2022 年度）
⑦	【児童・思春期精神疾患及び発達障害】 子どもの心の診療等に関する連携会議の開催	子どもの心の診療等に関する連携会議の開催数	2回 （2022 年度）
⑧	【児童・思春期精神疾患及び発達障害】 専門の医療従事者及び専用の病棟・保護室を有する医療機関の確保	専門の医療従事者及び専用の病棟・保護室を有する医療機関数	-

No.	項目名	指標名	現状値
⑨	【児童・思春期精神疾患及び発達障害】 発達障害者支援センターにおける支援体制の充実	発達障害者支援センターにおける相談・支援の実施件数	755 件 （2022 年度）
⑩	【依存症】 インターネット等を活用した予防教育及び正しい知識の普及、相談窓口の周知	依存症専用ポータルサイトの閲覧者数	3,535 人 （2022 年度）
⑪	【依存症】 依存症相談拠点機関を中心とした支援体制の充実	精神保健福祉センター等における相談・支援の実施件数	683 件 （2021 年度）
⑫	【高次脳機能障害】 高次脳機能障害支援拠点機関を中心とした支援体制の充実	高次脳機能障害支援拠点機関における相談・支援の実施件数	570 件 （2022 年度）
⑬	【摂食障害】 摂食障害の専門的医療体制の整備	摂食障害支援拠点病院における紹介・逆紹介件数	-
⑭	【てんかん】 てんかん支援拠点病院を中心とした包括的診療体制の充実	てんかん支援拠点病院における紹介・逆紹介件数	755 件 （2022 年度）
⑮	【精神科救急】 精神科救急医療体制の整備	①精神科救急医療体制整備事業による夜間・休日の受診件数	566 件 （2022 年度）
		②精神科救急医療体制整備事業による夜間の入院対応可能な輪番病院の充足率	21.4% （2022 年度）
		③精神科救急医療体制整備事業による休日（日中）の入院対応可能な輪番病院の充足率	36.1% （2022 年度）
		④精神科救急医療システム連絡調整委員会の開催数	1回 （2022 年度）
⑯	【身体合併症】 一般（救急）医療と精神科（救急）医療との連携体制の推進	①精神病床において身体合併症の治療を受けた患者数（人口 10 万人当たり）	29.01 人 （2020 年度）
		②一般病床において身体合併症の治療を受けた患者数（人口 10 万人当たり）	4.86 人 （2020 年度）
		③精神科救急情報センターの調整による一般救急医療機関から精神科救急医療機関への受診件数	14 件 （2022 年度）
⑰	【身体合併症】 新興感染症への対応が可能な医療機関の明確化	協定締結医療機関数	-
⑱	【自殺対策】 生活困窮・教育・女性支援施策等との連携	自殺対策関連施策数	203 事業 （2022 年度）